

# ソフトテニス（軟式テニス）



軟式はラケットも軽く、ボールも柔らかい。



## 1. ソフトテニスとは…

ソフトテニスは、2対2または1対1となりプレイヤー同士が柔らかいゴム製のボールをネット越しにラケットで打ち合うスポーツです。

硬式テニスから分岐し、発展した球技であり、2対2（ダブルス）が主流で、日本を発祥として東アジアを中心としたアジア圏でプレーされています。現在ではオリンピック競技にはなっていませんが、東アジア競技大会などの国際大会は大いに盛り上がりがあります。

ちなみに、松江市出身のプロテニスプレイヤー錦織圭選手は硬式テニスです。

## 2. ソフトテニスの魅力

老若男女問わず、みんなが楽しくプレーできるところが大きな魅力です。ボールとラケットも硬式に比べて軽いので、肘などの故障も少ないです。ボールが軽いためにボールをラケットで打った際の初速は速いです。しかし、すぐに球速が落ちるので打ち返すことができます。

## 3. 人気はあるの？

ソフトテニスはマイナー競技だと言われる。

最近では、Youtubeなどで動画をアップする人が増え、簡単にトップ選手の試合を見ることが出来ます。

しかし、テレビでソフトテニスの試合が見られるのは、年に1回の天皇杯・皇后杯くらいです。その他にテレ



硬式に比べボールが柔らかいため、打つ瞬間にボールが写真のようになります。

ビ・ネットなどで取り上げられることはほとんどありません。

そんなソフトテニスですが、中学校の部活動での人気はどの程度なのか調べてみます。

### 中学校加盟生徒数ランキング

（公益財団法人日本中学校

体育連盟H30年度調査より）

#### 【男子】

- 1位 サッカー
- 2位 軟式野球
- ...
- 5位 ソフトテニス

#### 【女子】

- 1位 ソフトテニス
- 2位 バレーボール
- 3位 バスケットボール

#### 【男女総合】

- 1位 ソフトテニス
- 2位 バスケットボール
- 3位 卓球

中学生にとってソフトテニスが人気の部活動であることがわかりました。

しかし、高校、大学、社会人と進むにつれ競技人口が減ってしまうマイナースポーツです。ソフトテニスを継続してもらおう取り組みがまだ必要なようです。



2017年国体準決勝（得点を決めて盛り上がる選手と応援）

最近では日本初のプロソフトテニスプレイヤーも誕生しました。今後のソフトテニス界に注目ください。

## 4. 島根県の高校ソフトテニス

男女ともにチーム数が多く、どの学校も一生懸命頑張っています。最近では、全国で上位の成績を残すことも多く、島根県の少年男子が国民体育大会で準優勝しました。団体戦は非常に盛り上がります。是非会場へ足を運んでください!!